

今治市多様な働き方共有プロジェクト業務  
プロポーザル企画提案評価項目及び評価基準

1 基本方針

本業務の受託者の選定にあたっては、「今治市多様な働き方共有プロジェクト業務仕様書」などの関係書類を基本としたうえで、提出された企画提案書の内容やヒアリングでの説明、質疑応答から各提案者の次の項目について、評価を行い受託候補者の順位づけを行う。

2 評価項目、評価の視点及び配点

評価は、100 点を満点とし、評価項目別に次のように配点する。

評価項目		評価の視点	配点
(1) 業務遂行力	①専門技術 (経営規模)	事業を適正に遂行できる経営規模があるか	5
	②実施体制	事業を適正に履行できる実施体制が具体的に提案されているか。	5
		事業の適正な履行に必要な人員が配置されているか。	5
	③同種同規模 業務の実績	国又は地方公共団体が発注した類似業務における実績は十分にあるか。	5
(2) 企画提案力	①業務等の 理解度・考え方	移住政策に関する課題の把握や業務の理解度は十分か。 仕様を熟知しているか。 業務に関連する本市の取り組みを十分理解しているか。	15
	②企画提案の 内容	仕様書を踏まえた具体的な提案がなされているか。 仕様書記載の内容が漏れなく達成されているか。 信頼性やセキュリティ等について十分な対策がなされているか。	15
	③独創性	独自のノウハウを活用し独創的な提案がなされているか。	20
	④工程計画	確実に履行できるスケジュールとなっているか。 発注者側の意図を組み入れる機会が十分に設けられているか。	10
(3) 取組姿勢	①取組意欲	分かりやすく熱意のあるプレゼンテーションとなっていたか。	5
	②信頼性	質疑応答の対応は的確であったか。	5
(4) 見積金額	①提案内容によって想定される経費が適切に算定されているか。		5
	②他の事業者と相対的に比較してどうか		5

### 3 評価

- (1) 評価項目(1)から(3)および(4)の①評価の際には、下表に示す評価基準に基づきAからFまでの6段階で評価を行い、評価項目ごとの配点に乗じて評価点を算出する。

評価	評価基準	配点の倍率
A	優れている	×1
B	やや優れている	×0.8
C	普通	×0.6
D	やや劣っている	×0.4
E	劣っている	×0.2
F	要件を満たしていない。または、示されていない。	×0

- (2) 前項評価項目(4)の②評価の際には、提案者の見積価格に応じ下表のとおり評価点を算出する。

評価基準及び配点の倍率（小数点以下切り捨て）	
評価点（5点）×	$\frac{\text{最低見積価格}}{\text{提案者見積価格}}$

### 4 受託候補者の決定方法

選定委員の評価に従い順位づけを行う。ただし、評価項目(1)から(4)の①にかかる全委員の平均得点が6割（57点）に満たない場合は要求水準を満たしていないとみなして、受託候補者とししない。

（最高評価の者が複数いる場合の順位づけ）

- ① 企画提案内容の評価が高い者
- ② ①が複数いる場合は、提案金額の最も安価な者